

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基となるものです。特に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「計算すること」は、欠かすことができない「生きる力」です。また、小学生時代には、読書や様々な体験を通して、幅広く教養を身に付けることも大切です。学校では、この生きる力の基となる基礎学力を高めるため日々努力していますが、家庭と連携することにより、さらにその力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が、子どもの「生きる力」を高めます。この手引きを活用し、教師・保護者・児童が一体となって家庭学習の習慣化を進めましょう。

1. 家庭での学習を習慣化しよう

※学習時間のめやす

- ・低学年 30分
- ・中学年 40分
- ・高学年 60分

※集中して行う

- ・むだ話をしない
- ・よい姿勢でする
- ・慣れないうちは、居間や食卓でやってもよい

※学力アップには日常生活習慣が大切

- (規則正しい生活習慣を身に付ける)
- ・早寝早起き 朝は6時には起きる(学習開始2時間前)
- ・朝食は必ず食べる(脳を活性化させる)
- 朝の排便の習慣化
- ・テレビは1日1時間までがよい
- 長時間見る子には、学力をつける上で大切な「がまん強さ」が育たなくなります
- ・自分で時間割をそろえる
- ・家の手伝いを毎日続ける



学力向上は、家庭学習の習慣化から

2. 家庭学習の参考例

毎日の積み重ねこそが大切です

	低 学 年	中 学 年	高 学 年
習 慣 化	宿題を必ずやりましょう。 	学校で学習した内容を振り返り、その日にあった授業について、ノートにまとめましょう。	①学校で学習した内容を振り返り、その日にあった授業について、ノートにまとめましょう。 ②学習した内容に関連したことについて、調べ学習をしましょう。
音 読	句読点(「、」や「。」)に気をつけて、すらすら読めるように練習しましょう。	文章を正確に読むことができるように練習しましょう。	情景を思い浮かべながら感情を込めて読めるように練習しましょう。
漢 字	正しい姿勢で、丁寧にゆっくり、書き順や文字の形に気をつけて、書きましょう。	とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧に繰り返し練習しましょう。	漢字の構成や字形を意識して練習したり、短文づくりにも取り組みましょう。
国 語		国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方に慣れるようにしましょう。	国語辞典や漢和辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。
読 書	いろいろな種類の本を読むようにしましょう。	いろいろな種類の本を進んで読むようにしましょう。	いろいろな種類の本を選んで読むように心がけましょう。
計 算	たし算やひき算をゆっくり練習し、正しく計算できるようにしましょう。また、間違った問題はやり直しをしましょう。	かけ算やわり算を練習し、正しく計算できるようになったら、少しずつ早くできるように時間をきめて計算練習をしましょう。	小数や分数の計算を練習し、よく間違える問題を繰り返し練習して、計算力を高めましょう。
作 図	定規を使って、直線を描く練習をしましょう。	コンパスや定規を使って円や三角形を丁寧に描いたり、分度器を使って角を描く練習をしましょう。	コンパスや分度器・三角定規を組み合わせ使い、平行四辺形や台形・ひし形を描く練習をしましょう。
そ の 他	①音楽の鍵盤ハーモニカを練習しましょう。 ②楽しかったことやうれしかったことを自分のことばで絵日記や日記に書きましょう。	①音楽のリコーダーで習った曲の練習をしましょう。 ②その日のことを振り返ったり、テーマを考えたりして、日記を書きましょう。	その日のことを振り返ったり、日頃気にして考えていることなどをテーマにしたりして、日記を書きましょう。

見やすいところには、いつも見るようにしましょう

3. 繰り返しや体験を通して身に付けたい力

- 6 年
- ①場に応じた適切な言葉遣いで話す。
 - ②漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③事実と感想、意見などを区別して書く。
 - ④分数のかけ算わり算ができる。
 - ⑤円の面積や、立体図形の体積を求めることができる。
 - ⑥歴史上の事象や人物について説明できる。
 - ⑦世界の主な国々の位置を示せる。
 - ⑧生物の体のつくり、土地のつくりがわかる。
 - ⑨物の燃焼、てこのしくみ、水溶液の性質がわかる。

- 5 年
- ①場に応じた適切な言葉遣いで話す。
 - ②漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③事実と感想、意見などを区別して書く。
 - ④小数のかけ算わり算ができ、百分率を使った問題が解ける。
 - ⑤約分通分、異分母分数のたし算ひき算ができる。
 - ⑦我が国の農業や水産業、及び工業生産のようすがわかる。
 - ⑧世界の主な大陸と海洋の位置・国の名称などがわかる。
 - ⑨植物の発芽や成長、動物の発生のようすがわかる。
 - ⑩天気の変化、物の溶け方がわかる。

- 4 年
- ①筋道を立て、丁寧な言葉で話す。
 - ②漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③漢字辞典を使える。
 - ④わり算の筆算ができる。
 - ⑤簡単な小数や分数のたし算ひき算ができる。
 - ⑥群馬県の地名や特色を調べることができる。
 - ⑦47都道府県の名前や位置がわかる。
 - ⑧金属や水、空気は温度によってようすが変わることがわかる。
 - ⑨月や星の動き方がわかる。

- 3 年
- ①筋道を立て、丁寧な言葉で話す。
 - ②漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③日常使われる簡単な単語について、ローマ字で読み書きできる。
 - ④国語辞典を使える。
 - ⑤かけ算の筆算ができる。
 - ⑥簡単なわり算ができる。
 - ⑦東西南北をはじめ、地図記号がわかる。
 - ⑧こん虫や植物の育ち方がわかる。

- 2 年
- ①丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話す。
 - ②漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③主語と述語がわかる。
 - ④九九がすらすら言える。
 - ⑤直線を正しく引いたり、正しく測ったりできる。

- 1 年
- ①丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話す。
 - ②平仮名及び片仮名を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ③漢字を読み、書き、文や文章の中で使う。
 - ④助詞の「は」、「へ」、「を」を文の中で正しく使う。
 - ⑤くり上がりのあるたし算、くり下がりのあるひき算ができる。
 - ⑥時計が読める。
 - ⑦鉛筆を正しく持って、文字が書ける。

4. 生活の中で、見えない学力をつけよう

- ◎学力の土台は言語能力にあります
- ア、読書で「見えない学力」を高めよう
 - イ、自然・歴史博物館・資料館・美術館・図書館等の施設を利用しよう
 - ウ、国語辞典・漢字辞典その他の事典や図鑑類を身近に置いて調べよう
 - エ、身近な旧跡・史跡巡りをしよう(休日 親子で)
 - オ、日本地図・世界地図や地球儀を身近に置いて調べよう
 - カ、ニュース番組を見たり、小学生新聞などを读んだりしよう
 - キ、百人一首など詩歌の暗唱をしよう
 - ク、自然や生き物とふれあい、くわしく観察しよう
 - ケ、家の仕事をめんどろがらないでやろう